

令和6年度 編入学試験問題

小論文（90分）

医学群

【医療科学類】

「試験開始」の合図があるまで、この表紙を開けないこと。

以下の注意事項をよく読みなさい。

1. 「試験開始」の合図があったら、問題用紙、解答用紙、下書き用紙の枚数を確かめなさい。

問題用紙	5枚（表紙を除く）
解答用紙	3枚
下書き用紙	2枚
2. 配られたすべての解答用紙に氏名と受験番号を記入しなさい。
3. 解答は所定の解答用紙に、特に指定のない限り日本語で記入しなさい。
4. 解答用紙のホッチキスはずすこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ること。解答用紙はすべて回収するので持ち帰らないこと。

問題

次の論文抄録（Abstract）と、論文に対するコメント（Comment）を読み、問1から問9に答えなさい。

（この部分は、著作権の都合上、公開できません）

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(*Nature* 2022 Brucks MS & Levav J 著 ” Virtual communication curbs creative idea generation” および Horvat EA & Uzzi B 著 ” Virtual collaboration hinders idea generation” より引用、改変)

(註*)

accelerate : 加速する

synchronicity : 共時性、同期

hamper : 妨げる

stack : 積み重ねる

seminal research : 先駆的な研究

dent : へこませる、減らす

quantify : 量を定める

oddly : 奇妙にも

substantiate : 実証する

paramount : 主要な

preliminary : 予備的な

latent semantic analysis : 潜在意味解析

cognitive : 認識の

dialogue : 対話

endeavour : 努力する

ideation : アイデアを出すこと

laureate : 受賞者

confounding factor : 交絡因子

recombination : 組み換え

fumbling : 手探り

verbal : 口頭の

scarcity : 不足

bunch : 群、束

mimicry : 類似性

constraint : 制約

- 問1 下線部（1）を和訳しなさい。
- 問2 この Brucks と Levav の論文において、（ア）どのような目的で、（イ）どのような実験を行い、（ウ）どのような結果が得られたか、本文に即して説明しなさい。
- 問3 下線部（2）とは何か、本文に即して説明しなさい。
- 問4 下線部（3）とは何か、本文に即して説明しなさい。
- 問5 下線部（4）とは何か、本文に即して具体的に説明しなさい。
- 問6 下線部（5）を和訳しなさい。
- 問7 下線部（6）を和訳しなさい。
- 問8 ビデオ会議と対面会議において、生じる差の原因（メカニズム）は何か？本文に即して説明しなさい。
- 問9 ビデオ会議と対面会議の比較について、この研究で全ての結論が出たわけではない。
（ア）ビデオ会議の利点と欠点を、本文に即して説明しなさい。
（イ）あなたがより有意義なビデオ会議を行うためのアイデアを自由に説明しなさい（オンライン授業等の自分の体験を含めても良い）。